



株式会社牛心

感謝、感動、感性 人間力

MESSAGE 代表者メッセージ

これからの時代の中で、あなたが社会から必要とされる「人間力」を身につけることができる。そんな会社で在り続けるため、私は時代の変化と向き合い、真摯に取り組み続けます。

～あなたへの想い～

私たちのビジネスに対する最も大切な考えは「人創り」です。それは、一緒に働く仲間が「人」として自立し、社会に貢献することができる人財として、成長していただくということです。あなたが牛心で働いて良かったと心から思ってくれるように関わっていくこと。それが私の一番の想いです。

～私の失敗～

私は1970年に牛心を創業し、これまで実に多くの失敗をしてきました。気合いと根性と勘だけで突っ走ってきた数十年。世のため人のため自分の考えが最善案だと、どこか自分中心の行動や考え方をしていた自分がいました。仲間を信じてことができず仲間への感謝の気持ちも忘れていました。仲間に任せる事が出来ず、トップダウンの組織となり、それが結果的に大切な仲間の成長を妨げてしまっていることに気が付きませんでした。この失敗に気付かせてくれたのは！一緒に働いてくれている仲間でした。この失敗は、私に「感謝」という大切な心を思い出させてくれました。気づくことが出来なければ今の牛心は存在しません。人の心を理解しようとする気持ちがない人や企業は、これから先、生き残ることができないということ学びました。現在の牛心はみんなで考えみんなで実行していく。そんな会社です。

～ビジネスに対する考え方～

私たちのビジネスでは牛肉などの食品や飲料をお客様へ提供していますが、ただお腹を満たすビジネスではなく、心を満たすビジネスだと思っています。物が溢れている時代の中で、人は物ではなく「こと（体験）」を求めていると言われてます。人は『何を』食べたのではなく、『誰と』食べたという『思い出』を求めています。そこで私たちがお客さまに提供するの『美味しいお肉』だけではなく『感動』も提供いたします。しかし中途半端な『感動』ではお客さまの心には残りません。ここまでやるのかという『感動』をお客さまに提供しなければ思い出にはなりません。とことんの『感動』を提供するには、まずは自分の心が満たされている必要があります。だからこそ私は仲間の心を満たすということに対して、これから先も真摯に取り組み続けます。

～牛心が求める人財～

- ①素直で謙虚であること
- ②情熱を持っていること
- ③利他心を持っていること

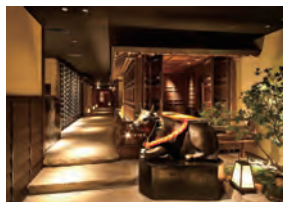
私たちと一緒に同じ方向を向いていただく仲間を求めるのはこの3つです。そして人に喜んでもらうために仕事を工夫していただける、感性豊かで素敵な人と働きたいと思っています。私たちと一緒に、足を運んでくださるお客様に対して期待を超える感動を生み出し、世の中に価値を創造し、社会に貢献し続けていきたいと思います。

～あなたへの感謝～

働き方改革に伴い、これから先会社のあるべき姿もどんどん変わっていくかと思いますが、企業としても時代の流れにしっかりと向き合い、対応し続けていきます。そして、あなた自身が社会から必要とされる人財として成長していただくことができる会社として、私たちも成長し続けてまいります。最後に私の文章を最後まで読んで下さった方、少しでも興味を持って頂いた方、どんなキッカケであろうとも、このご縁は私にとっても非常に有難い（当たり前ではない）ことだと思っております。



社長



心斎橋店舗



LUXE 店舗



厨房



名物うにく

日本財団 職親プロジェクト 職親企業情報

企業名	株式会社牛心
-----	--------

基本情報	理念	感謝、感動、感性 人間力
	会社名	株式会社牛心
	代表者名	伊藤勝也
	設立年月日	1998年5月29日
	住所	大阪市淀川区東三国6-19-33
	従業員数	正社員40名/アルバイト165名
	資本金	1000万円
	売上高	18億
	業種	飲食業

代表者メッセージ	<p>これからの時代の中で、あなたが社会から必要とされる「人間力」を身につけることができる。そんな会社で在り続けるため、私は時代の変化と向き合い、真摯に取り組み続けます。</p> <p>～あなたへの想い～</p> <p>私たちのビジネスに対する最も大切な考えは「人創り」です。それは、一緒に働く仲間が「人」として自立し、社会に貢献することができる人財として、成長していただくということです。</p> <p>あなたが牛心で働いて良かったと心から思ってもらえるように関わっていくこと。それが私の一番の想いです。</p> <p>～私の失敗～</p> <p>私は1970年に牛心を創業し、これまで実に多くの失敗をしてきました。気合いと根性と勘だけで突っ走ってきた数十年。世のため人のため自分の考えが最善案だと、どこか自分中心の行動や考え方をしていた自分がいました。</p> <p>仲間を信じることができず仲間への感謝の気持ちも忘れていました。</p> <p>仲間任せの事が出来ず、トップダウンの組織となり、それが結果的に大切な仲間の成長を妨げてしまっていることに気付かずにいました。</p> <p>この失敗に気付かせてくれたのは！一緒に働いてくれている仲間でした。この失敗は、私に「感謝」という大切な心を思い出させてくれました。</p> <p>気づくことが出来なければ今の牛心は存在しません。人の心を理解しようとする気持ちがない人や企業は、これから先、生き残ることができないということを学びました。</p> <p>現在の牛心はみんなで考えみんなで実行していく。そんな会社です。</p> <p>～ビジネスに対する考え方～</p> <p>私たちのビジネスでは牛肉などの食品や飲料をお客様へ提供していますが、ただお腹を満たすビジネスではなく、心を満たすビジネスだと思っています。</p> <p>物が溢れている時代の中で、人は物ではなく「こと（体験）」を求めていると言われています。</p> <p>人は『何を』食べたのではなく、『誰と』食べたという『思い出』を求めています。そこで私たちがお客様に提供するの『美味しいお肉』だけではなく『感動』も提供いたします。</p> <p>しかし中途半端な『感動』ではお客様の心には残りません。ここまでやるのかという『感動』をお客様に提供しなければ思い出にはなりません。とことんの『感動』を提供するには、まずは自分の心が満たされている必要があります。</p> <p>だからこそ私は仲間の心を満たすということに対して、これから先も真摯に取り組み続けます。</p> <p>～牛心が求める人財～</p> <ol style="list-style-type: none"> ①素直で謙虚であること ②情熱を持っていること ③利他心を持っていること <p>私たちと一緒に同じ方向を向いていただく仲間を求めるのはこの3つです。そして人に喜んでもらうために仕事を工夫していただける、感性豊かで素敵な人と働きたいと思っています。</p> <p>私たちと一緒に、足を運んでくださるお客様に対して期待を超える感動を生み出し、世の中に価値を創造し、社会に貢献し続けていきましょう。</p> <p>～あなたへの感謝～</p> <p>働き方改革に伴い、これから先会社のあるべき姿もどんどん変わっていくかと思いますが、企業としても時代の流れにしっかりと向き合い、対応していきます。そして、あなた自身が社会から必要とされる人財として成長していただくことができる会社として、私たちも成長し続けてまいります。</p> <p>最後に私の文章を最後まで読んで下さった方、少しでも興味を持って頂いた方、どんなきっかけであろうとも、このご縁は私にとっても非常に有難い（当たり前ではない）ことだと思っております。</p>
----------	--